

( 1 ) 年 教科【 数学 】

使用教科書	東京書籍	
学習の目標 ・ねらい	・数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。	
年間の 授業内容	前期	4月 0章 算数から数学へ (3) 1章 数の世界をひろげよう [正負の数] (25) 5月 1章 数の世界をひろげよう [正負の数] (25)  6月 1章 数の世界をひろげよう [正負の数] (25) 2章 数学のことばを身につけよう [文字と式] (18) 7月 2章 数学のことばを身につけよう [文字と式] (18) 3章 未知の数の求め方を考えよう [方程式] (14) 9月 3章 未知の数の求め方を考えよう [方程式] (14)
	後期	10月 4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう [比例と反比例] (22) 11月 4章 数量の関係を調べて問題を解決しよう [比例と反比例] (22) 5章 平面図形の見方をひろげよう [平面図形] (17) 12月 5章 平面図形の見方をひろげよう [平面図形] (17)  1月 6章 立体の見方をひろげよう [空間図形] (18)  2月 6章 立体の見方をひろげよう [空間図形] (18) 7章 データを活用して判断しよう [データの分析と活用] (10) 3月 7章 データを活用して判断しよう [データの分析と活用] (10)
特色ある 学習など	少人数指導、グループ学習を行いT2の教員と連携して指導をする。	
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。(知識・技能)</li> <li>・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。(知識・技能)</li> <li>・数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。(思考・判断・表現)</li> <li>・数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。(主体的に学習に取り組む態度)</li> </ul>	
評価の方法	・考查や小テストの内容、ノート、ワークなど提出物の内容、授業態度、発表の内容などで総合的に評価する。	
注意事項	・特になし。	